周期的に発生する作業の 発見を支援するカレンダシステム

岡山大学 工学部 情報工学科 三原 俊介

研究背景

(1)作業の周期性

オフィスワークでの作業の発生 ある程度決まった規則性が存在

<作業の周期性を扱うことの利点>

(利点1)将来の作業予測が容易になる

(利点2)仕事の引き継ぎが容易になる

- (2) カレンダシステム
 - 一般的にスケジュールの管理に利用



カレンダシステムで作業の周期性を扱いたい

既存のカレンダシステムでは作業の周期性を扱えない

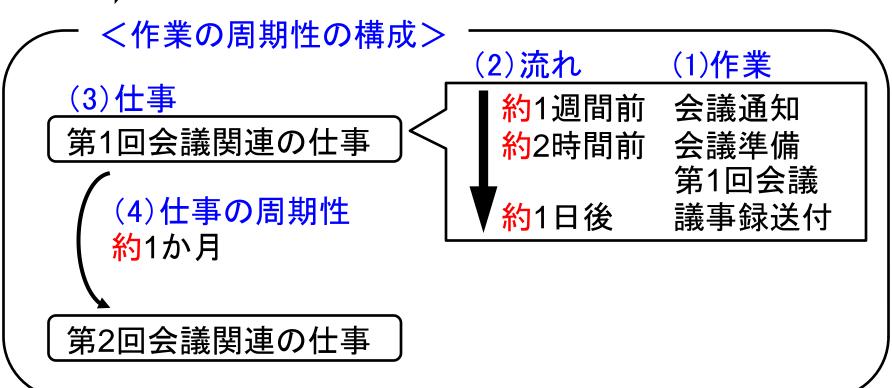


作業の周期性

作業の周期性を構成する要素



(1)作業, (2)流れ, (3)仕事, (4)仕事の周期性



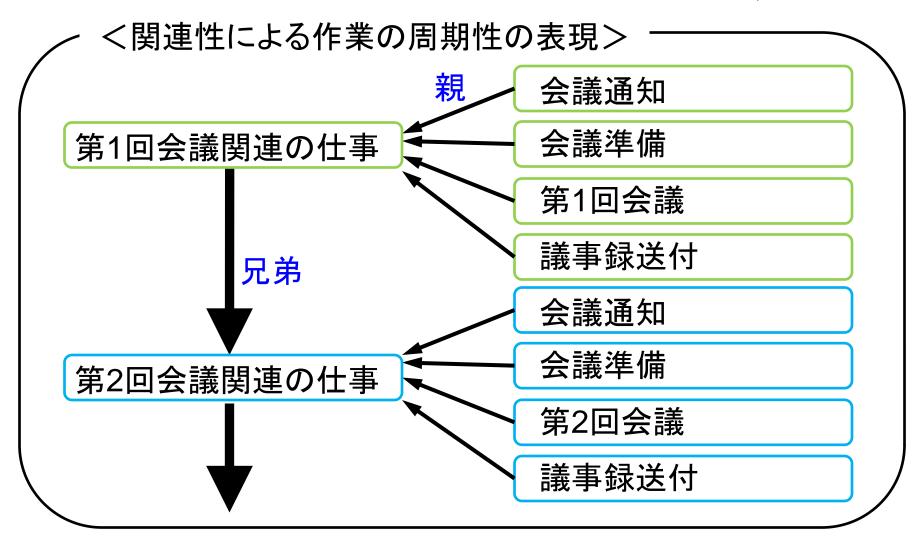
作業の周期性を扱う場合、曖昧な周期性を扱うことが必要

問題点と対処

既存のカレンダシステムで作業の周期性を扱う上での問題点

- (問題1)作業の周期性を表現する方法がない
 - (A) イベントの関連性を記述する機能がない
 - (B)曖昧な周期性を表現できない
 - → イベントの関連性を記述する機能を用意し、イベントの関連性で作業の周期性を表現する
- (問題2)カレンダ利用者が意識している作業の周期性しか記録 に残らない
 - システムで半自動的に周期性を記録する
- (問題3)カレンダに記録しない作業が多い
 - 例)消耗品の補給、行事の通知など
 - → システムがカレンダ以外の情報源から作業記録を 収集する(情報源としてメールを利用)

関連性による作業の周期性の表現



曖昧な周期性を各間隔と関連性を計算することで表現可能

iCalendarにおける作業の周期性の表現

iCalendarの枠組みの中で作業の周期性を表現

<iCalendarとは>

カレンダ情報などのスケジュール情報をインターネットで やり取りするためのフォーマット

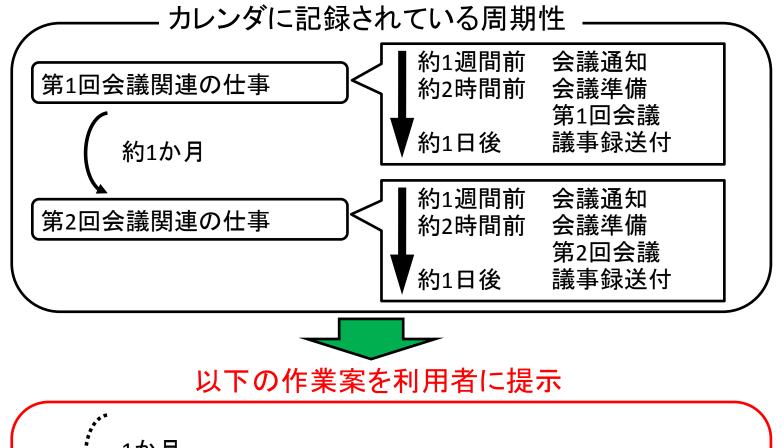
iCalendarのRELATED-TOプロパティで作業の関連性を記述 RELATED-TOプロパティで指定可能なもの

- (1)関連対象
- (2)関連性の属性 例)PARENT(親), CHILD(子), およびSIBLING(兄弟)

RELATED-TOプロパティを利用することが妥当な理由

- (1) 現時点で他のシステムと解釈が競合しない
- (2)RFCの定義に沿った妥当な利用方法である

半自動的に作業の周期性を記録





メールを情報源とした作業記録の収集

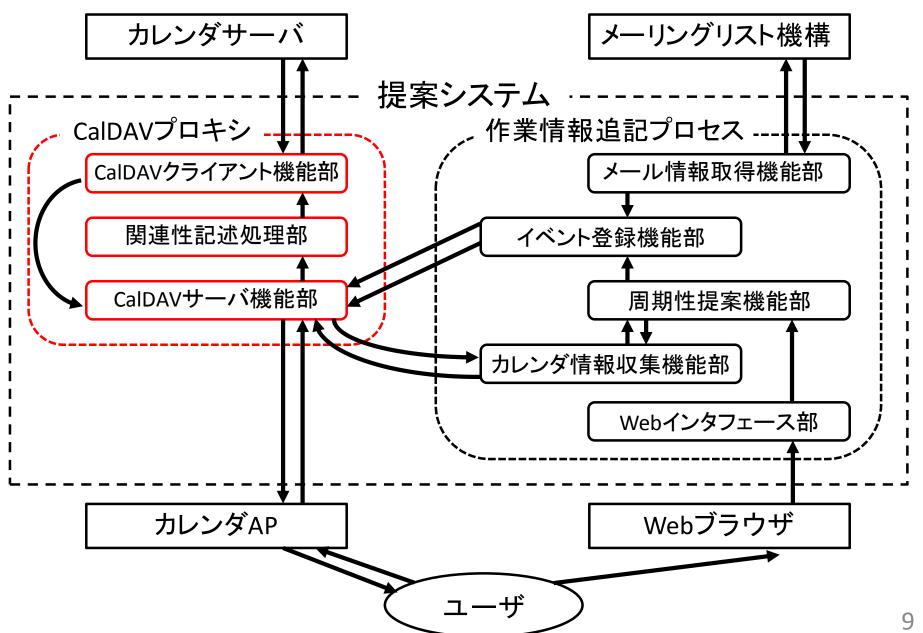
メーリングリストに流れたメールから作業記録を収集する

メーリングリストで行う作業 例) 行事の通知や議事録の送付など

作業に関連したメールがメーリングリストに流れたとき

- (1)メールの情報を取得
- (2)メールの情報からカレンダのイベントを作成
- (3)カレンダサーバに保存

システム構成



まとめ

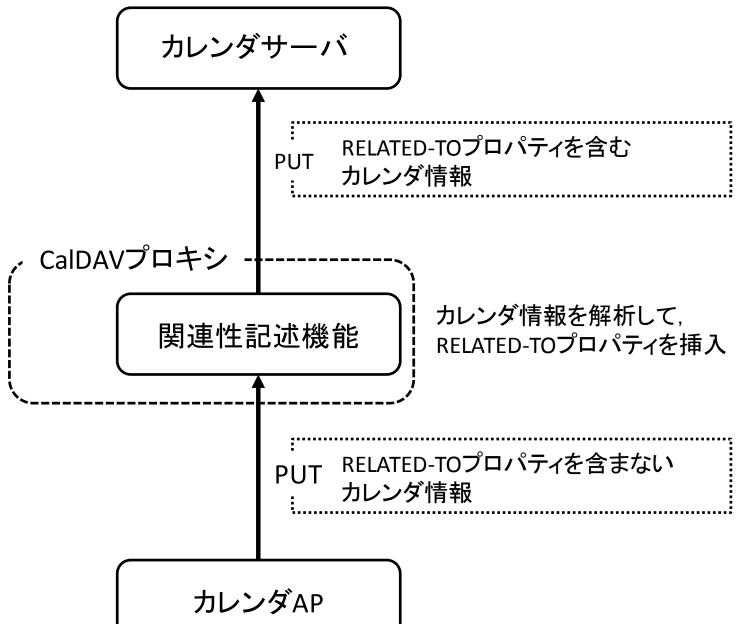
- く周期的に発生する作業の発見を支援するカレンダシステム>
 - (1)作業の周期性の説明
 - (2) 既存のカレンダで作業の周期性を扱う際の問題点
 - (3)作業の周期性を扱うカレンダシステムの提案

<今後の課題>

- (1)提案機構のプロトタイプを作成
- (2)作業の周期性を利用するためのユーザインタフェースの実現

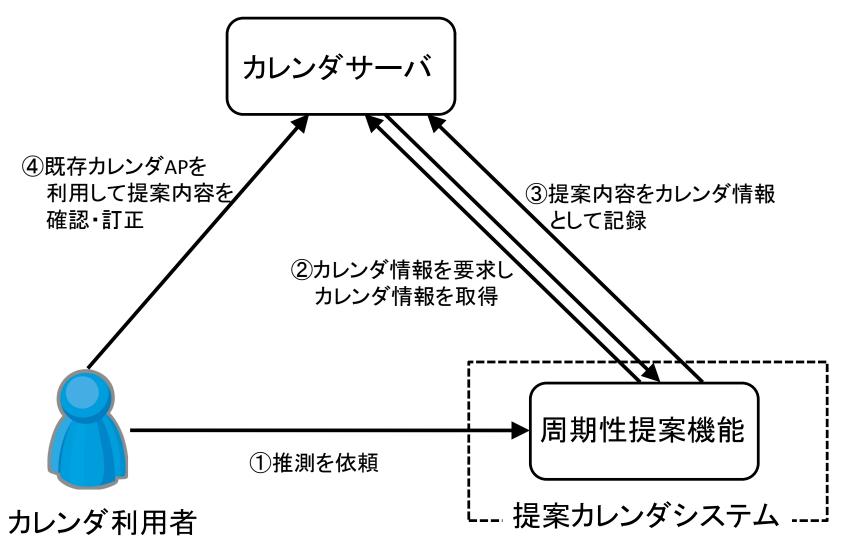
以降参考資料

関連性記述機能部

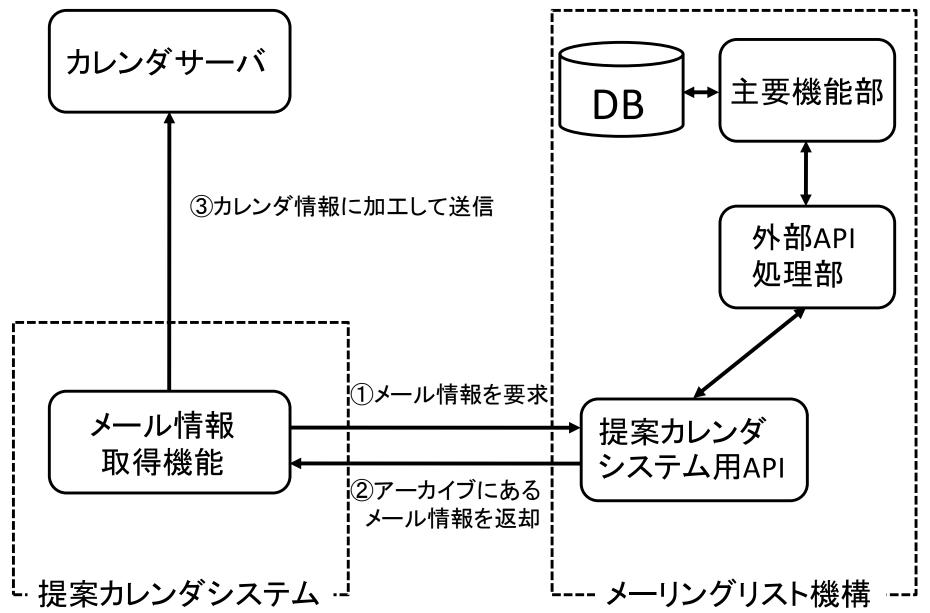


半自動的に作業の周期性を記録

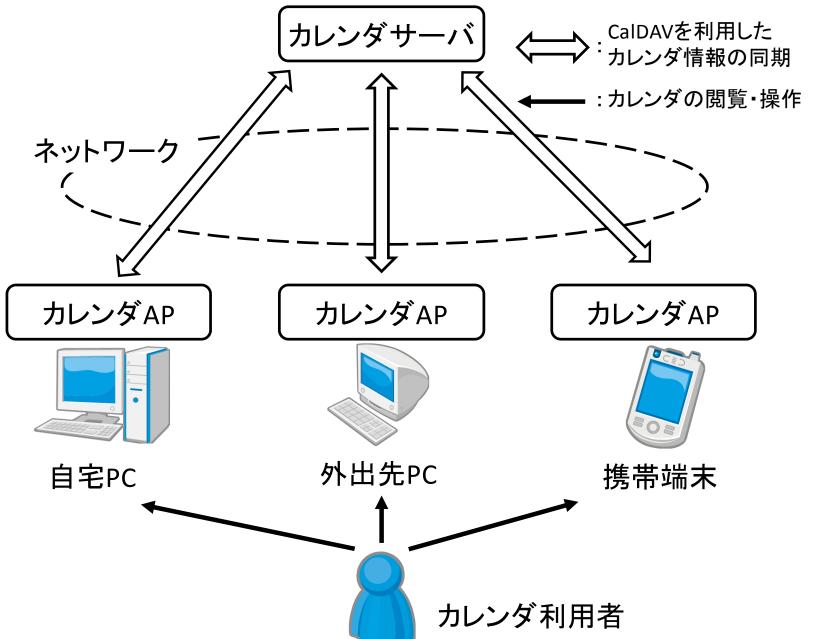
半自動的に周期性を記録する機構



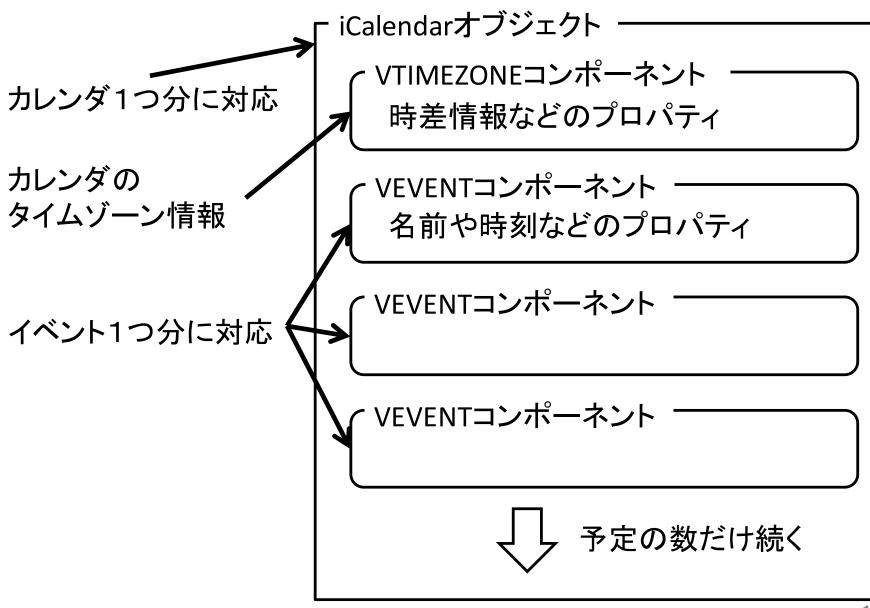
メーリングリストからの作業記録を収集



主流となっているカレンダシステム



iCalendar



iCalendar

BEGIN:VCALENDAR

PRODID:-//Mozilla.org/NONSGML Mozilla Calendar V1.1//EN

VERSION:2.0

- イベント1つ分に相当

BEGIN: VEVENT

CREATED:20090926T132055Z

LAST-MODIFIED:20090926T132934Z

DTSTAMP:20090927T143154Z

UID:e980cde8-4b26-84dc-0cda65591d41

SUMMARY:会議準備

RELATED-TO;RELTYPE=PARENT: < 3f16e952 -40dc-9501-0bd0fbe43802>

DTSTART;TZID=Asia/Tokyo:20090928T100000

DTEND;TZID=Asia/Tokyo:20090928T101500

TRANSP:TRANSPARENT

DESCRIPTION:会議会場の席を配置

END:VEVENT

END:VCALENDAR

作業の周期性の表現

